

卒業生の活躍♪♪

第58期の卒業生である高橋快渡くん（横手明峰中学校出身）の活躍を紹介するリーフレットが秋田南税務署から届きました。現在国家公務員として活躍している高橋くん。在学中に担任だった山田先生は「高校時代は自分の目標に向かって頑張って勉強をする生徒でした。卒業後も時折連絡をもらい、仕事に励んでいる様子を報告してくれていました。彼の活躍を誇りに思います。」とうれしそうに話しました。



母校のみなさんへ

2020.5

～ 税務職員として一緒に働きませんか ～



高橋 快渡

現所属：秋田南税務署 個人課税部門
(平成31年採用)

出身高校：秋田修英高等学校（総合学科）
卒業年度：平成31年卒業

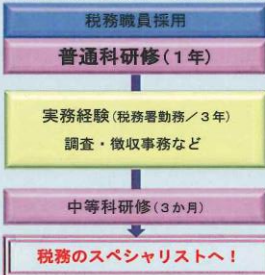
税務の職場を選んだ理由は？

税に関することにはあまり詳しくありませんでしたが、常に正義感を持って仕事に取り組むという部分に非常に魅力を感じ税務の職場に決めました。組織の一員として常に高い意識をもって職務に取り組むことで、日々成長できる職場だと思います。

また、様々な研修制度も整っており、上司の方々ともしっかりコミュニケーションが取れるため、非常に働きやすい職場です。

採用後の研修について教えて！

税務職員として採用されると、税務大学校で一年間研修を受講します（給料も支給されます）。採用者の多くは税法や簿記会計に触れたことがないため、税務大学校において様々な基礎知識を習得し、公務員・社会人としてのマナーを身に付けて税務署に配属されます。



苦労した科目はどのように乗り越えたの？

民法や商法、会社法は、学生時代は全く触れたことのない科目だったため、考え方や捉え方を確立するまで時間がかかりました。講義の時間に重要な項目を自分なりにノートにまとめて、自主学習をしやすいようにしました。

研修生活はどんな感じなの？

初めは慣れない寮生活に苦労しましたが、同期の仲間と毎日一緒に生活を送ることで、苦しいことを乗り越えていくことができました。同期と共に過ごす1日1日が思い出として深く刻まれています。また、研修を通して数多くのことを学ぶことができたと感じています。

母校のみなさんへメッセージ

まずは高校卒業後の進路を明確に決めてほしいです。明確な進路や目標を決めることで、進路を実現させるための学習や就職活動に力を入れやすくなると思います。悩んだりしたら相談しやすい方に相談してベストな道を選択してください。また、今を全力で生活していけば、様々な困難も乗り越えられると思います。是非自分に適した進路を実現してほしいです。



人事担当者からのメッセージ

国民生活のあらゆるところに国民の税金が使われています。現在の安全で豊かな生活は、正しい申告と納税が行われてこそ初めて実現するものです。

私たち税務職員は、国民一人ひとりがこの先もずっと安心して暮らしていけるように、職員一人ひとりが重要な仕事に携わっているという強い使命感と高い誇りを胸に、日々職務に励んでいます。国の財政を支える税のスペシャリストとして、一緒に歩みましょう。

【問合せ先：仙台国税局 人事第二課 試験研修係 Tel.022-263-1111（内線 3236）】